

グライダーで 空の散歩満喫

菊地 和彦 69歳

(仙台市太白区・無職)

高度は400呎。約20分の空の散歩は手に汗を握りながらだったが、あっという間だった。

黄金色に波打つ角田市郊外の稲田の中に人家が点在。人も車もアリの行列のようにゆっくり動くのが見える。森、峠を越え、JR常磐線の小さな駅を過ぎて、果てしなく広がる太平洋に出た。

阿武隈川河口に架かる巨理大橋の上空を川上にさかのぼり、出発地点の市河川敷に造られた滑走路に戻り、無事着地し

た。

この試乗をわたしに勧めてくれた友人は、学生のころからグライダークラブに所属し、これまで

40年間グライダーとともに人生を歩んできた。教えた後輩は数え切れないほど。今では若者から老人まで、日曜日になると全国から同好の士がここに集まり、和気あいあい一日を過ごす。わたしは今年古希を迎え、もう余命を惜しんでいたシルバーの友よ、本当にありがとう。

わたしを無理やりこの空の散歩に誘い出してくれたシルバーの友よ、本